



■循環器内科からのお知らせ

地域の実地医家の先生方には平素から大変お世話になっております。当院循環器内科では、徐々にではありますが、体制強化を図って参りました。その一端をご紹介しますとともに、お困りの患者さんがいらっしゃいましたら、是非とも当院までご紹介いただきますよう、お願い申し上げます。

虚血性心疾患

CHECK!

- 動くと苦しい・息が上がる
- 心電図が変化している
- カテーテル治療歴がある

虚血性心疾患への対応

急性心筋梗塞や不安定狭心症の患者に対する緊急のカテーテル治療は、これまで平日は24時間対応可能して参りましたが、8月からは、まずは月に2週ではありますが、土日も対応することになりました。条件付きではありますが、土日に緊急カテーテルの対応が開始できることは、地域の中核病院として大切な一歩だと思っています。

緊急性はないものの、動くと息が苦しい・胸が重くなる、あるいは、以前と心電図が変化しているような狭心症が疑われる患者さんの評価も積極的に行っています。当院では心臓カテーテル検査以外にも、ダブルマスター負荷心電図や、320列冠動脈CTなどが施行可能です。症状や全身状態に応じて、適切な検査を選択して評価します。また、冠動脈造影の際に中等度狭窄を認めた場合には冠血流予備量比（FFR）を測定し、客観的指標に基づいた治療適応決定を心掛けるようにしています。

不整脈

CHECK!

- 脈が不整
- 動悸発作がある（心電図が捉まっていなくてもOKです）

不整脈に対するカテーテル治療開始

不整脈に対するカテーテル治療（カテーテルアブレーション）を開始しました。高齢化社会の到達で、特に心房細動に罹患する方が多くなっています。動悸症状が強い方や、まだ慢性になっていない発作性心房細動の患者さんについては、カテーテルアブレーションによるメリットが享受できる可能性があります。もちろん、従来通りの薬物療法の調整やそれ以外の不整脈についても対応致しますので、お気軽にご相談ください。

心不全・弁膜症

CHECK!

- 足がむくむ
- 心雑音がある
- NT ProBNP が上昇してきた

増加する心不全・弁膜症患者への対応

「心不全パンデミック」という言葉に象徴されるように、心不全患者が激増しています。むくみが強く出ているのに利尿剤の反応が悪い患者さんに対しては、トルバプタン（サムスカ）導入の入院を行っています。利尿薬増量で腎機能が悪化する前に導入するのがポイントですので、早めのご紹介をお願い致します。併せて、心不全の原因精査のための弁膜症の評価なども行います。

閉塞性動脈硬化症

CHECK!

- 跛行がある 足が冷たい 足の色が悪い

動脈硬化スクリーニング

CHECK!

- LDL-C が 160mg/dl を超えている (通常は 140mg/dl が上限)
 糖尿病のコントロールが悪い ヘビースモーカーである

動脈硬化スクリーニングの強化

当院では、特に動脈硬化の早期発見に力を入れています。リスクの高い方については、血管年齢の測定をお勧めしております。LDL-C が高い、糖尿病で A1c のコントロールが不良、喫煙歴がある方などはハイリスクですので、是非とも早期スクリーニングをお勧めします。通常の血液検査や心電図検査に加え、当院では以下のような諸検査にも対応しています。患者背景にあったモダリティを選択し、適切なスクリーニングを行っています。

■当院外来で施行可能な検査の一例

- 血圧・脈波検査 ●下肢動脈エコー ●頸動脈エコー ●冠動脈 CT

大学病院との連携

医学の進歩に伴い、これまで治療が困難であった患者さん（高齢者の弁膜症患者さんなど）にもカテーテルで大動脈弁置換術を行う TAVI などの新たな治療法ができました。私の派遣元の帝京大学医学部附属病院では、従来からの冠動脈バイパス術や弁膜症手術・大血管手術に加え、高度先進医療を多く提供することができますので、必要な場合にはご紹介し転院の上治療を受けていただく（先方から病院救急車でお迎えが来ます）、というルートを確認し、既に複数の患者さんが治療を受けています。弁膜症以外にも、施設基準の厳しい治療法にも対応可能です。

■帝京大学医学部附属病院で対応可能な治療法の一例

- ハイリスク症例の冠動脈バイパス術や弁膜症手術などの開心術 ●経皮的動脈弁置換術 (TAVI)
●経皮的僧帽弁形成術 (MitraClip) ●心室再同期療法 (CRT) や植え込み型除細動器 (ICD)

緊急の外科対応が必要な場合には、従来通り、上尾中央総合病院や新久喜総合病院をはじめとする近隣の施設に速やかにご紹介致します。

地域の先生方におかれましては、連携を通じ、当院の持つ機能を十分に活かしていただき、日常診療にお役立ていただければと存じます。私どもスタッフ一同、実地医家の先生方との強固な連携を通じて、この地域の患者さんにとって最善の医療が提供できるように尽力したいと考えておりますので、今後とも宜しく願い申し上げます。



*循環器内科・興野外来の新患枠は月曜午後と金曜午前ですが、火曜・木曜の午前中も新患対応致しますので、お気軽にご相談ください。循環器疾患全般に対応致します。なお、緊急を要する場合には、直接電話をいただいても結構です。

地域医療連携室 TEL. 048-564-2537

FAX.048-564-2538